



6/19 平岡小学校でホタルの幼虫を放流

平岡小学校の1年生児童らが、学校敷地内の池にホタルの幼虫約200匹を放流しました。ホタルが成育できる環境づくりに取り組むNPO法人札幌清田ホタルの会のメンバーから、幼虫の入った紙コップを受け取った児童は、池の前にかがんで放流を開始。元気に育つことを願いながら、小さな手で幼虫を放していました。

6/23 清田区地域防犯ネットワーク会議ワークショップ

区内で防犯活動に取り組む町内会や団体、学校、企業などの関係者が集まり、今後の子どもの安全対策について話し合う会が開かれました。参加者は6つのグループに分かれ、それぞれの活動を通して感じたことや課題などを自由に披露し合いながら、各団体が連携した取り組みの方向性について意見を交わしました。



6/25 区民の憩いの場をきれいに

地域を流れる厚別川の河川環境を守り、憩いの場としてふさわしい景観を保とうと、北野地区の皆さんが河川敷の清掃活動を行いました。毎年恒例となったこの行事には約800人が参加。慣れた手つきでかまを操り、腰の高さほどに伸びた草を手際よく刈っていました。また、北野台、北野中学校の生徒もごみ拾いを行うなど、住民総出で地域の美化に汗を流しました。

7/4 スタンプラリーで「子ども110番の家」を訪問

北野児童会館が企画した行事に児童26人が参加。地図を片手に「子ども110番の家」を回りました。訪問先では少し緊張していた児童も、大人からやさしい言葉を掛けられ、カードにスタンプを押してもらうと一安心。地図にはない「家」を見つけると大きな声で得意気に皆に知らせるなど、ちょっとだけ探検気分も味わいながら、所在地を覚えめました。



7/7 消防署の仕事を勉強したよ!

消防署職員が小学校に出向き、4年生児童に消防署の仕事を教える授業「教えて!ファイヤーマン」が清田緑小学校で行われました。児童らは119番通報の仕方やAED(自動体外式除細動器)の使い方を教わったり、火災発生時の避難方法や消火器を使った初期消火活動を体験。消火、救急、救助などの知識を深めるとともに、命の大切さも学びました。